

## 1 取組の背景

さらなる『大学と地域の連携』により、冬期間の地域課題解消を目指す。

弘前市は、人口約16万人の都市に13の高等教育機関を有し、約9,000人の学生が在籍していることから、人口に対して学生数が非常に多く、古くから学徒と称されております。

本取組は、そうした大学生の力により、弘前市の抱える冬期間の地域課題の解消を目指す取組です。

## 2 これまでの取組

これまでは弘前大学ボランティアセンター、弘前大学柔道部、弘前学院大学、弘前医療福祉大学短期大学部が除雪ボランティア活動を行ってまいりました。

### ■実績内容(一例)

弘前大学ボランティアセンターを中心に、富士見町町会、防災マイスター連絡会、弘前市道路維持課により、間口や歩道に堆雪した寄せ雪を流雪溝へ投雪



### ◆マッチング模式図◆

#### 【大学】

- ・社会貢献
- ・地域との文化交流



支援

#### 【町会・市民活動団体】

- ・活動の担い手不足(高齢化等)
- ・冬場の生活環境の向上

#### 【弘前市】

- ・地域課題の解決
- ・共助課題の解決

#### ◎行政の支援内容

傷害保険の加入と作業資材(スコップ、長ぐつ、手袋、安全带)を提供



学生と地域の交流による『協働によるまちづくりの推進』

